



## No. 2821

2016-2017年度

会長 松村 秀一

幹事 橋爪 誠治

R広報委員長 上野山栄作

# 有田

担当：中村委員

第2640地区  
 例会日 毎週木曜日 12:30  
 例会場 紀州有田商工会議所6F  
 〒649-0304  
 有田市箕島33-1  
 紀州有田商工会議所2F  
 有田ロータリークラブ  
 Tel (0737) 82-3128  
 Fax (0737) 82-1020  
 創立 昭和34年6月15日  
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>  
 e-mail [office@aridarc.jp](mailto:office@aridarc.jp)

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

## Rotary



人類に  
奉仕する  
ロータリー

～有田ロータリークラブ目標～

親睦を深め

ロータリーライフを楽しもう



### 次回のお知らせ

- 平成29年4月6日 第2823回  
 ・会員卓話：中元 耕一郎 君  
 「ロータリー財団補助金について」  
 ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

### 本日のプログラム

- 平成29年3月30日 第2822回  
 ・会員卓話：嶋田 崇 君  
 「言葉はおもしろい」  
 ・ソング：「日も風も星も」

### 前回の報告 (第2821会)

開催日 平成29年3月23日(木)

点鐘 (上野山(英)副会長)

### 会長の時間 (上野山(英)副会長)

本日は松村会長が一身上の都合で欠席されていますので、副会長の上野山が代行をつとめさせていただきます。

実は、昨日松村会長から代行よろしくとのご依頼がありましたが、その役は直前会長ではと申しあげたのですが、本日クラブ内規を確認しますと先ずは副会長、次に直前会長その次は漸次会長経験者に廻るとあります。久しく忘れていたルールを思い出したことでありました。昨年中元会長の代行を務めたことがありますが、副会長の故川村さんが入院欠席されていたので直前の小生が務めさせていただいたのでその記憶が残っており誤ったままの認識でした。

さて、5月14日は次年度のための地区研修協議会が開催されます。今のところ幹事部門のインストラクターを務めさせていただくことになりそうです。幹事部門インストラクターは2008年と2009年地区協議会の2度務めさせていただいた記憶がございます。何れも今は亡き月山和男PDGと中村幸吉PDGとご一緒でございました。今回RIから届いている幹事のための資料にはインターネットによるRIとの情報のやり取りやデータ管理の手法が主な内容で、本来のクラブ幹事の役目・責務等のことがくわしく示されていません。もし今回その役目の機会がありましたらそ



### 幹事報告 (橋爪(誠)幹事)

- ①国際大会信任状の手配を進めます。
- ②有田タイムス 先週の卓話の記事掲載 (掲示)
- ③他クラブ例会変更 (掲示)



### 委員会報告

\*ロータリー財団委員会(中元委員長)  
橋爪(正)さんより特別寄付をいただきました。

### 出席報告 (嶋田(ひ)例会運営委員)

本日の会員数26名  
 (出席規定免除会員8名)  
 出席会員数20名  
 (出席規定免除会員8名)  
 76.92%  
 3/9 88.00%  
 MU:成川(守)君

ニコニコ箱の報告

(上野山(捷)SAA)

橋爪(誠)君:リーダーの嶋田崇さん、上野山栄作さん、後期IDMの発表、よろしくお願ひいたします。

上野山(栄)君:先週の後期IDM2班、おつかれ様でした。本日、発表させていただきます。

嶋田(崇)君:後期IDM1班の発表をさせていただきます。

成川(守)君:IDM、皆様から貴重なご意見をいただきありがとうございました。会員増強にご協力をお願い致します。

岩橋君:嶋田崇さん、上野山栄作さん、IDMの報告、御苦勞さんです。

酒井君:先日はおつかれ様でした。リーダーの皆様、発表よろしくお願ひします。

川口君:本日の後期IDM発表、リーダー嶋田さん、上野山さん、宜しくお願ひ致します。

中村君:IDM発表の嶋田先生、上野山栄作さん、御苦勞様です。本日、会議のため早退します。

児島君:嶋田さん、上野山さん、発表ご苦勞さまです。

中元君:本日、後期IDMの発表よろしくお願ひ致します。

上野山(捷)君:IDMの発表の嶋田崇さん、上野山栄作さん、ご苦勞さまです。

後期IDMの発表

～テーマ～

- 1) 2017～2018年度RIテーマについて「ロータリー:変化をもたらす」
- 2) 強いクラブとはどのようなクラブか
- 3) 会員増強

◎ 第1班報告



第1班  
リーダー  
嶋田 崇 君

日時: 2017年3月15日18時30分～

場所: 橘 家

出席者: 児島良宗(情報研修副委員長)・脇村重徳(情報研修委員)、岩本道弘、成川守彦、橋爪誠治、石垣洋介、宮井清明、上野山捷身、川口健太郎、嶋田崇(リーダー)、井上修平(サブリーダー)以上11名

①RIの次年度基本方針の確認

成川会長エレクトよりRIライズリー会長エレクト(豪州)の国際協議会での講演主旨説明があった。

【RIの3つの戦略的優先事項】

- ・クラブのサポートと強化…RI人頭分担金の増額(オンラインツールの活用)、会員の男女バランスと平均年齢(クラブの課題)
- ・人道的奉仕の重点化と増加…ポリオ撲滅運動の展開
- ・公共イメージと認知度の向上…会員増強に繋がる。これら3点に共通するのは、〈持続可能性〉であり、ライズリー氏はここから〈地球の持続性〉を訴え、全世界にロータリアン数の植樹を希望する。

②フリートーク

- ・\$ 54～55～56と毎年人頭分担金増額
- ・若い人に入会してもらいたい
- ・女性が入れば会が和む
- ・若い人は働き盛りで昼間の時間が取れない
- ・植樹(桜)は有田RCのではヒットである
- ・有田川クリーン作戦も大ヒット(そろそろ他に何か?)
- ・中国で植樹しても喜ばれない(持続不可能)
- ・当クラブに於いても各委員会では既にオンラインツールを活用中
- ・日本は通常4月が新年度だが、ロータリーは7月のため、年度をまたぐ活動がある
- ・地区と有田RCの委員会名が同一でない
- ・ライオンズは月2回で入りやすいが、辞めやすいとも?
- ・ロータリーの未来に対するビジョンのアンケートの結果、入会のメリットの上位2つは「地元地域をより良くできる」と「友情・親睦」であった
- ・同アンケートでロータリアンの25%が社会奉仕プロジェクトが少なすぎる、41%が国際奉仕プロジェクトが少なすぎる、42%が変化のスピードが遅すぎると回答があった
- ・ロータリークラブのライオンズ化が問題だ
- ・隠居の身なので毎回出席はしやすい(若い人は…)
- ・私も年でいつどうなるかわからない、現在入会しているのは今までのお礼です。ただ、このまま入会者が減って行けば消滅しないか心配である
- ・人数が減ると組織として成立しなくなる。10年後、20年後も会を存続させるためにも、会員増強は必要不可欠であり、今は特にターゲットとして女性会員と年齢の若い会員である。よって、増強に関わる委員会の窓口は、そのような情報を持っている若い会員と女性会員が適任と思われる
- ・皆さんより会員候補者名の推薦をして頂き、9名の候補者名が挙がった

③感想

今回の第1班には入会歴の浅い会員が2～3名含まれていて、先輩方の意見によりロータリーについて少しでも理解できたことかと思う。脇村さんからのアンケートの情報提供はとても参考になり有難うございました。そして児島さんのロータリーの話に引き続いての日常生活のお話には出席者全員腹を抱えて笑うなど、私が今まで経験し

たことのないようなIDMでした。児島さん有難うございました。最後に書記担当のサブリーダーの井上さんを始め出席者全員に心よりお礼申し上げご報告と致します。

## ◎第2班報告



第2班  
リーダー  
上野山 栄作 君

日時:2017年3月16日 18時30分～20:00

場所:橘家

出席者:應地正章(情報研修委員長)、成川守彦、上野山英樹、酒井隆正、岩橋行伸、松村秀一、中元耕一郎、橋本拓也、橋爪正芳、上野山栄作(リーダー)、成川雅史(サブリーダー)、以上11名

### ①成川会長エレクトより趣旨説明

2017-18年度 イアン・ライズリー会長テーマ「ロータリー 変化をもたらす」Making a difference ポイント

- ①2016年の規定新議会で大きく変わったこと
- ②20年後のロータリーを見据えて考えて欲しい
- ③女性を増やす 若い会員を増やす

### 1)2017-2018年度 RIテーマについて

テーマをどう感じるか?

ロータリーは誰のものなのか?

会員のものなのか? 地域社会の為か? 世界での奉仕活動をする人の為か?

ロータリーのユニークさ:(下記についてどう思うか?)

- ①職業分類がある ②31年間ぶれずにポリオ撲滅に取り組んでいる ③全世界に35000のクラブがある世界的ネットワーク ④世界規模での社会奉仕活動をしている ⑤地域社会のニーズだけでなく、リソースも供給している
- ・日本語訳がおかしく、変化をもたらす→メイキングディファレンス?との違和感を感じる。
- ・本来はチェンジであると思うが、オバマさんがチェンジを先使われたので使っていないのではないのでしょうか?
- ・変化を大きくするとライオンズと変わらない。ライオンズやキワニスではなくロータリー独自のものは何なのか?
- ・ロータリーは会員のものだと思う。奉仕活動をするによりその会員が高められなければ何の意味もない。一般的な他のクラブは奉仕活動をして成果を発表するの

が、ロータリーはそれだけではなく、それをする事によって会員の資質がどれだけ高められたかを問うクラブである。

- ・ロータリーは会員のもの、会員は地域社会のために活動するもの。
- ・自分のものであり会員のもの、ロータリーの生き方が地域のためになり、世界のためになる。
- ・「変化をもたらす」はさておき、事業として考えると会員一人一本の植樹は良いことである。地球規模の取り組みをこの有田で考えた時、ユニークな形で地域貢献を盛り込んで行いたい。例えば熊野古道をレールに高野山までをクラブ連携で一里塚植樹というようなことも出来るのではないか。
- ・ロータリーは奉仕するためのプロセスを勉強するところであって、失敗も勉強の場である。
- ・事業をした成果をアピールしたが、自分たちだけが納得していればいいのではないのでしょうか?
- ・ロータリーの良さは職業分類による他業種交流の良さ、長年取り組んでいるポリオも良いこと、当クラブは地域に目を向けて青少年問題に取り組んでいることは良いことだと思う、有田RCは派閥がなく心一つに取り組むところが素晴らしい。
- ・テーマについてですが、ズバリ2016年の規定新議会そのもの、職業分類はどのかに行ってしまうと、変わらなければロータリーは無くなるというのがRIの役員さん方の考え方。
- ・変化をもたらすには自分から変化しなければならないというところは重要だ。
- ・変化というのはどうゆうことなのか? 多様性を持つということでしょうか。自分の価値観と異なるものを受け入れる。女性が入ることで違う価値観が生まれてくる。それが変化であるとも言える。同じように、ビジネスの世界でも今後は変化を先取りし考えなければならない。新卒が当たり前のように揃う時代ではなく、価値観の違う例えば親の介護に専念する人、主婦や外国人、ハンディキャップのある人、パートなどをミックスさせて現状と変わらないパフォーマンスを発揮できる組織づくりが求められている。ロータリーにも時代を見極めた柔軟な変化を起こす準備はしておかなければならない。

### 2)強いクラブとはどのようなクラブか

(下記についてどう思うか?)

- ①現代的コミュニケーションをとれる ②リーダーシップを取れる ③プロジェクトを実施する ④手続要覧を活用できる ⑤平和センターを支援 ⑥ポリオプラスを支援 ⑦親睦と友情を理解する ⑧寄付を促進できる  
ロータリアンに実行できるものは何か?
- ・ロータリーが他の団体と同じになってきている。ロータリーの独自性が無くなっている。ロータリーらしさが薄れている
- ・ライオンズは知らないし、比べられないのだがロータリーはI serve We serve 時々に合わせて自分がやる、みんなでやるはいいと思う。(職業奉仕)
- ・ロータリー原理主義とは違うので、今のロータリーが悪



いとは思わないし違和感を感じない。

- ロータリーのユニークさ、強いクラブとは理想的なクラブ。それはロータリーの目的を理解して実践して広めること。個人個人がそれを出来ていて強いクラブである。
- ロータリーの歴史からくる「あるべき論」もあるでしょうが、多様性を持ってもいい。準備する必要である。
- 有田のロータリーらしさを出していけばいい。例えば、董濤くんのお世話であれば他とは違う何かをしたいし努力していけばいい。
- 国際的な取り組みは何もわからないですが、ゆっくり理解していけばいいと思う。
- 職業奉仕は出てこない反面、世界的規模の奉仕のことでばかりを行うために会費を集めたい。
- 何となく寄付をして感動できないようなことはダメだ。
- 会員が少ないと何もできないので会員獲得が重要であることは明白です。
- 会員獲得をライオンズ負けないためには例会の回数の問題も考慮すべきである。
- 会費も年齢別というクラブもあるように柔軟に考えることも必要だ。
- 日本人が思っているロータリーとアメリカのロータリーは違うし、日本はきっちり決めて勉強したがるし、いろんな国の考え方がある。日本の場合には東京クラブの伝統が考え方に大きく関与しているのではないかな。
- 自分たちのロータリーはこうだという裏打ち(方向性)がないと会員増強もできない。→うちのクラブはこうであるということは決めないといけない。
- RIが考える強いクラブと我々が考える強いクラブの矛盾がある。我々の強いクラブ(理想のクラブ像)とは以前、中村先生が言っていた「例会に来たくなるクラブ」が最もわかりやすいのではないのでしょうか。
- 休まずに例会に来るようになったという事実がすべてではないのでしょうか。

### 3) 会員増強

- ①具体的に候補者を挙げる。女性会員候補者は？
- ②その候補者への働きかけ担当を決める。

- 地域の人口が減ってきて会員のターゲットが減ってくるので何かを変えないと先細りである。
- 会員増強について、無理をしたら弊害がでる。女性を絶対増やさないといけない発想がわからない。
- 女性の増強については現状では難しいと思います。
- 会員増強については委員会を作って担当を作って集めるのが良いと思う。
- 今回は4名の候補を決め担当者も決めた

### ○リーダーとして今回のIDMで感じたこと

ロータリーは会員のためのものという考え方(地域社会のためという意見はなかった)

自分たちのクラブが何を望んでいるのか(目的)を整理する必要がある。

会員一人一人がロータリーに対し深い考えを持っている。→意見を集約し変化をもたらすことが容易ではないこ

とが深く理解できた。反面、変化しないとダメであるという考えも個々に持っている。

強いリーダーシップを持ってその矛盾を埋め、持続可能な組織へと変化していくべきか？あるいは今のままで収束していくのを待つのか？ 決断を迫られているわけではないので、おそらくは変化はしにくいと感じた。

閉会・点鐘 (上野山(英)副会長)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

浅井 修一郎 君

2017年3月23日 逝去 (享年67才)



- ◆在籍期間: 18年 (1998年7月23日入会)
- ◆職業分類: 建築板金
- ◆生年月日: 1949年7月19日

### 4月のプログラム

4/6(木)	会員卓話 中元 耕一郎 君 「ロータリー財団補助金について」
4/13(木)	会員卓話 石垣 洋介 君 宮井 清明 君
4/20(木)	外部卓話 伊藤 伸介 氏 (陸上自衛隊 信太山駐屯地 三等陸尉)
4/27(木)	会員卓話 川口 健太郎 君